

# 区連会 資料 2-5

市連会 5月定例会説明資料  
令和6年5月13日  
市民局地域活動推進課

## 自治会町内会館の脱炭素化推進事業補助金について【情報提供】

### 1 趣旨

3月1日から申請受付を開始した「自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金」の案内チラシについて、新たな情報を追記しましたので改めて配布させていただきます。

(変更点は「3 チラシについて」のとおりです。)

引き続き、補助金の活用についてご検討ください。

### 2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。  
定例会等で情報提供をお願いします。

### 3 チラシについて

別添のとおり

(2月配付時からの変更点：

- ①補助対象となる会館の拡大：マンションなどの集会所も対象とする旨の追加【表面】
- ②設備導入にあたって建築士のアドバイザー派遣 問合せ先の追加【裏面】

### 【自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金の概要】

- ・活動の拠点である自治会町内会館等に、省エネ設備等の導入に必要な経費の一部を補助
- ・申請期間：令和6年3月1日（金）～9月30日（月）
- ・補助率・補助上限額

補助メニュー	補助率	補助上限額
LED 照明器具 ※1	2 / 3	60 万円
省エネエアコン	2 / 3	130 万円
断熱窓など 太陽光発電設備 蓄電池	2 / 3	200 万円※2

※1 電球形LEDランプのみの交換も対象

※2 いずれかの実施も可。

(ただし、蓄電池は太陽光発電設備との併用に限り)

詳細は、「横浜市自治会町内会館脱炭素化推進事業補助金 募集案内」をご覧ください。

また、横浜市 Web ページでは、申請様式もダウンロードできます。

横浜市 会館脱炭素

検索



(市 WEB ページ)

### 【補助対象などに関するお問合せ・申請窓口】

横浜市住宅供給公社 (事務委託先)

電話：045-451-7740

受付時間：平日 9:00～17:00

市民局地域支援部地域活動推進課

担当 松永、高橋、石栗

電話 045-671-2317 / FAX 045-664-0734

Eメール sh-chiikikatsudo@city.yokohama.jp

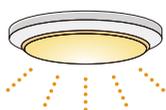


# 自治会町内会館の 脱炭素化を応援します!

補助率 **2/3**

対象  
製品

## LED照明器具



補助上限額

**60万円**

省エネ性能

★★★★☆4.0

- 統一省エネラベル省エネ性能★4つ以上
- 省エネ型製品情報サイト未掲載の場合  
トップランナー基準達成製品



電球形 LED ランプのみの  
交換も対象  
(トップランナー基準達成製品)

対象  
製品

## エアコン



補助上限額

**130万円**

家庭用

省エネ性能

★★★★☆2.4

統一省エネラベル省エネ性能  
★2.4つ以上

業務用

トップランナー基準達成製品

対象  
製品

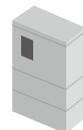
## 断熱窓など



断熱窓



太陽光  
発電設備



蓄電池

補助上限額

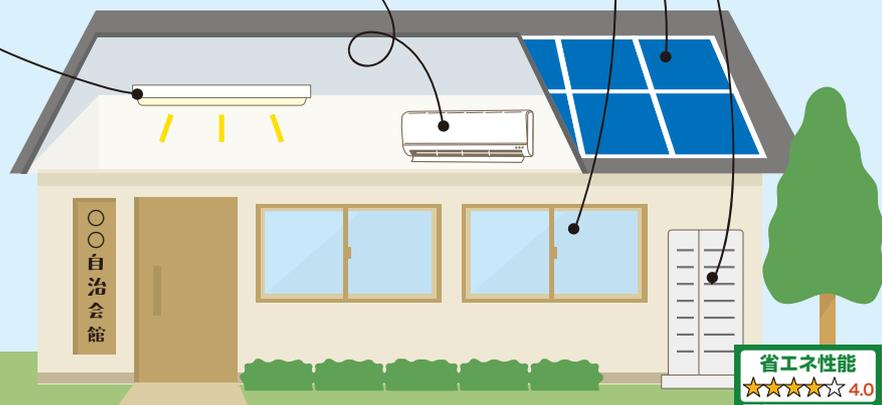
合算で **200万円**

いずれかの実施でも申請ができます。

対象製品の要件、申請手続き等  
の詳細は「**募集案内**」をご確認  
ください。



横浜市 会館脱炭素



統一省エネラベル：家電の省エネ性能を分かりやすくラベルで表示したものの。  
星の数が多いほど省エネ性能が高いことを表しています。



対象団体

会館を所有している\* **自治会町内会** (地区連合町内会を含む)

\*会館を自己所有していない場合や、集合住宅等の集会所を活動の拠点と  
している町内会等も補助対象となる場合があります。  
詳しくは募集案内をご確認ください。

申請期限

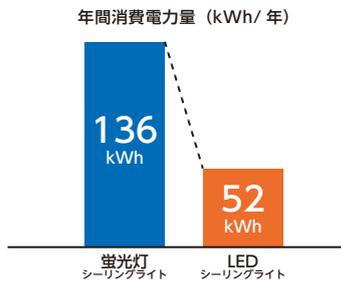
令和 **6年9月30日** 月 まで

令和6年12月までの整備が対象

# 導入効果

## LED 照明器具

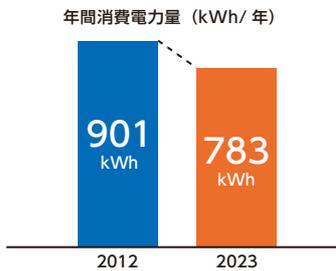
年間 CO<sub>2</sub>排出量 1台あたり  
約 **38kg 削減!**  
年間電気代  
約 **2,600円 おトク!**



出典：スマートライフおすすめBOOK2023年度（蛍光灯シーリングライトの年間消費電力量部分）  
※今回の対象製品（令和6年1月時点）の平均値との比較  
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31円/kWh（税込）を乗じて算出  
※電力のCO<sub>2</sub>排出係数は0.45kg-CO<sub>2</sub>/kWhで算出

## エアコン

年間 CO<sub>2</sub>排出量 1台あたり  
約 **53kg 削減!**  
年間電気代  
約 **3,700円 おトク!**



出典：スマートライフおすすめBOOK2023年度（2012年製品の年間消費電力量部分）  
※今回の対象製品（令和6年1月時点）の平均値との比較  
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31円/kWh（税込）を乗じて算出  
※電力のCO<sub>2</sub>排出係数は0.45kg-CO<sub>2</sub>/kWhで算出

## 断熱窓

冷暖房費削減効果  
（施工前との比較）  
年間 CO<sub>2</sub>排出量  
約 **340kg 削減!**  
年間電気代  
約 **23,600円 おトク!**



出典：民間事業者が一般公開しているシミュレーションによる  
※窓体の断熱性能は、リフォームの場合は昭和55年省エネ基準適合レベルでそろえて算出  
※年間電気代は、年間消費電力量に電力料金目安単価 31円/kWh（税込）を乗じて算出  
※電力のCO<sub>2</sub>排出係数は0.45kg-CO<sub>2</sub>/kWhで算出  
※戸建て、窓10枚で算出した数値

※一定条件のもと、住宅での使用を想定したものであり、自治会町内会館の実際の使用状況により、導入効果は異なります。

# 手続きの流れ

意思決定・書類準備

補助申請

申請方法：  
Eメール・郵送・委託先の横浜市住宅供給公社の窓口への持参（予約制）  
申請期限：  
令和6年9月30日（月）  
なお、見積徴収・契約する事業者は横浜市内の事業者である必要があります。「募集案内」を必ずご確認ください。

交付決定

契約・着手

施工業者へ支払

完了報告

令和6年12月27日（金）まで

交付額確定

補助金の請求

補助金の振込

設備導入後、アンケートや普及啓発（セミナー等）の取組に協力いただくことがあります。

## お問合せ（申請方法等）

事務委託先 **横浜市住宅供給公社 街づくり事業課**

電話 **045-451-7740**

※おかけ間違いにご注意ください

Eメール [yokohama-shoene@yokohama-kousya.or.jp](mailto:yokohama-shoene@yokohama-kousya.or.jp)

受付時間

平日 9:00 ~ 17:00

## アドバイザー派遣のご相談

建築士が会館を訪問し、設備導入の際の工事内容、付帯工事の有無、注意点に関するアドバイスを実施（1時間程度）。相談・訪問にかかる料金は無料です。

お問合せ先 **横浜市建築士事務所協会**

電話 **045-662-2711**

受付時間

平日 9:00 ~ 12:00/  
13:00 ~ 16:30

- ※ 訪問する建築士は、横浜市が契約をしている事業者です。現地訪問は、調整の上、土・日曜日、祝日も可能。ただし、アドバイザー派遣まで、2週間ほどお時間をいただきます。
- ※ 事前の調整なしに、横浜市の派遣により事業者が訪問することはありません。
- ※ アドバイザーは、特定の事業者を紹介することはできません。

## よこはま防災 e-パークのリニューアルについて【周知依頼】

### 1 事業の趣旨

いつでも、どこでも、オンラインで身近に防災を学べる「よこはま防災 e-パーク」を令和5年4月に開設し、運用しています。

この度、利用者の方の声を踏まえ、更なる利便性の向上のため、システムの機能改善や動画制作など、ウェブサイトのリニューアルを行い、令和6年4月16日（火）から市民の皆様の利用を開始しました。

つきましては、別添チラシを活用し、自治会町内会の皆様へお知らせいただくようお願いいたします。

#### よこはま防災 e-パークとは？

70本以上の動画やミニテストなど、充実したデジタル教材を揃え、火災、救急、地震、風水害など、いざという時に備える幅広い防災の知識を学ぶことができるウェブサイトです。



よこはま防災 e-パーク  
二次元コード



よこはま防災 e-パークトップ画面  
(スマートフォン)

### 2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で周知をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で周知をお願いします。

### 3 リニューアルの主な内容

#### (1) 機能・デザイン

ア 年代や学びたい内容など、簡単な質問に答えることで、利用者が学びたい学習コースを見つけることが可能になりました。

イ 写真やイラストを使用し、分かりやすく、より見やすいデザインに変更しました。

ウ 未就学児、小学生の学習コースでは、消防車等の写真が入ったデザインや月ごとに違うデザインの修了証の発行が可能になりました。

#### (2) 動画・コンテンツ

要点をまとめた短編動画を新たに掲載し、時間がない方でも気軽に学ぶことができる学習コースを作成しました。

### (3) 新たな学習コース

#### ア 3分シリーズ（一般の方向け）

1本3分の動画により、防災の基本的な知識を簡単に学べるコースを構築

#### イ 子育て世代コース

ウ 子どもの命を守る視点で親子で楽しみながら防災対策やケガの予防対策などの予防

#### エ 救急について学べるコースを構築

#### オ 住宅防災診断

ご家庭における防火・防災の取組状況を診断し、点数化するほか、診断結果を確認できるコンテンツを構築

※ リニューアル内容の詳細につきましては、別添チラシをご参照ください。

## 4 その他

よこはま防災 e-パークをさらに利用しやすいウェブサイトにするため、利用者の皆様にアンケートをお願いしています。ウェブサイト上からアンケートに回答いただけますので、御協力をお願いいたします。

#### 【旭消防署総務・予防課予防担当】

担当 中澤、古尾谷

電話 045-951-0119 /FAX 045-951-0119

メール sy-asahi-sy@city.yokohama.lg.jp



いつでも・どこでも  
身近に防災を学ぼう

# e-よこはま防災パーク



1

70本以上の動画やミニテストなど、デジタル教材が充実!



2

火災、救急、地震、風水害など、幅広い分野をオールインワンで学習!



3

「ポケモンぼうさいきょうしつ」クイズで親子で楽しく学習! 全問正解してポケモンの修了証をゲット!!



横浜市消防局  
YOKOHAMA FIRE BUREAU

よこはま防災 e-パーク 🔍

だれでも、かんたんにアクセスできます。

### 3分シリーズ



3分シリーズ

1本3分の動画により、防災の基本的な知識をスキマ時間で簡単に学習。何を学んでいいかわからない方はこのコースから！



### 子育て世代コース



子育て世代

こどもの好奇心が引き起こす思いがけない火災や事故の事例、乳幼児への応急手当など、こどもを守るために必要な知識を学習。

### こどもコース



こども

未就学児、小学生、中学生など成長段階に応じて、楽しみながら防災を学習。消防車やヘリコプター等の写真の入った修了証をゲットしよう！

### WEB研修コース



WEB研修

防災を深く学びたい方、地域で防災活動を担う方にオススメ！動画の視聴履歴など、受講状況の確認ができるほか、修了証のダウンロードが可能。

### 住宅防災診断コース



住宅防災診断

お家には危険がないかな？大地震への備えの状況や火災の危険性を診断。診断後は、結果に応じたアドバイスにより、防災対策を見直そう！

### 事業所コース



事業所

防火管理者や従業員の方にオススメ！防火管理の知識や消防用設備等の取扱い方法などを学習。消防訓練の実施方法等もこちらから確認！



「ポケモンぼうさいきょうしつ」クイズに\挑戦/  
ポケモンの修了証をGET!

一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団の制作した「ポケモンぼうさいきょうしつ」クイズと連携。全問正解して、ポケモンの修了証を「GET」しよう！

GET  
しよう!



## 地域防災活動の支援に向けた研修のご案内【協力依頼】

### 1 事業の趣旨

地域における防災活動の支援として、自治会・町内会員等向けに2つの研修をご案内します。

①横浜市での防災対策や地域防災活動の事例を WEB 研修で学ぶ「よこはま防災研修<基礎編>」

②地震火災や風水害の備え等、地域特性に応じた防災活動について、アドバイザーを派遣して支援する「よこはま防災研修<支援編>」

①「よこはま防災研修<基礎編>」については今年度から全編 WEB での受講となりましたので、いつでもどこでも気軽に受講することができます。地域防災力の強化につながりますので、②「よこはま防災研修<支援編>」と合わせ、受講の勧奨をお願いいたします。

### 2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で単位会長あてに自治会町内会の研修受講の勧奨を依頼します。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で研修受講の勧奨をお願いします。

### 3 研修の概要

#### (1) 内容

##### ①「よこはま防災研修<基礎編>」

今年度からは横浜市消防局が運用している「よこはま防災 e-パーク」のWEB研修を受講する形式としています。災害に対する日頃の備えなどの自助、地域防災拠点の運営取組例を通じた共助の紹介、いざという時の避難方法の確認など、防災の基礎を学び、地域の防災の担い手の育成や地域の防災・減災活動を推進する内容となっています。

##### ②「よこはま防災研修<支援編>」

地域にアドバイザーを派遣し、防災まち歩きや安全マップ作成等を実施することにより、地域の防災力向上に向けた取組を支援します。

地域の方と話し合いながら、地形、戸建てやマンション等の住居種別など、地域の実情に沿った研修を実施します。

#### (2) 期間

##### ①「よこはま防災研修<基礎編>」

WEB研修のため24時間いつでも受講できます。

##### ②「よこはま防災研修<支援編>」

令和6年6月から令和7年3月（具体的な受講日は各自治会・町内会等と調整）

#### 4 ご参加いただける方

##### ①「よこはま防災研修<基礎編>」

自治会・町内会員、マンション管理組合員等を含む、どなたでもご参加いただけます。

##### ②「よこはま防災研修<支援編>」

自治会・町内会員、マンション管理組合員

#### 5 お申込みについて

【申込方法】以下の、URL やQR コードから申し込みいただけます。

##### ①よこはま防災研修<基礎編>

URL : <https://bousaie-park.city.yokohama.lg.jp/>

QR コード :



##### ②よこはま防災研修<支援編>

URL : <https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/portal/home>

QR コード :



##### 【申込期限】①「よこはま防災研修<基礎編>」

通年

##### ②「よこはま防災研修<支援編>」

令和6年6月から10月末まで

総務局地域防災課  
担当 佐久間、佐渡  
電話 045-671-3456 /FAX 045-641-1677  
メール so-chiikibousai@city.yokohama.jp

# 令和6年 よこはま防災研修〈基礎編〉のご案内

「よこはま防災研修」では、町の防災組織（自治会・町内会等）において、防災・減災活動の担い手を育成し、地域の防災・減災活動を推進してもらうことを目的としています。

今年度から集合型研修を廃止し、横浜市消防局が運用している「よこはま防災e-パーク」内で学ぶWEB研修となっています。

※昨年度の防災・減災推進研修〈基礎編〉から名称が変更となりました。

## 1 対象者

どなたでも受講することができます。

## 2 研修内容

次の4つのコンテンツから構成されています。

- ・日頃の備え（自助・共助・公助、自宅の備え、マンションの防災対策）
- ・風水害の備え（マイ・タイムラインの作成支援等）
- ・町の防災訓練（町の防災組織の取り組み）
- ・災害時の避難（新型コロナウイルス感染症を踏まえた災害時の避難、在宅避難）

## 3 研修期間

「よこはま防災e-パーク」内で24時間受講可能です。

※11月以降にステップアップ編（旧応用編）及び事例発表会を開催する予定のため、早めの受講をオススメします。

## 4 研修受講方法

「よこはま防災e-パーク」の【WEB研修】に入ってください、自由閲覧内にある【よこはま防災研修】において各コンテンツを受講できます。受講後、修了証の発行を希望される場合は、新規登録をして受講いただくことで発行可能となります。

下記のURL、検索またはQRコードから指定のサイトにアクセスしていただけます。

よこはま防災e-パーク

検索

<https://bousaie-park.city.yokohama.lg.jp/>



## 5 お問い合わせ

その他、ご不明な点は担当までお問い合わせください。

総務局地域防災課 佐久間・佐渡  
電話：045-671-3456

# 令和6年 よこはま防災研修＜支援編＞のご案内

地震火災や風水害の備えなど地域特性に応じた防災活動について、アドバイザーを派遣して支援する研修です。

## 1 実施方法

- (1) 対象・・・・・・・・自治会・町内会、マンション管理組合等
- (2) 日数・・・・・・・・1地域につき、1日1時間半～2時間程度（ワークを希望する場合は3時間程度）
- (3) 受付・・・・・・・・令和6年6月から10月末まで
- (4) 日時・・・・・・・・日程については地域の御担当者様と調整させていただきます。
- (5) 場所・・・・・・・・原則、アドバイザーが地域に伺いますので、研修場所の確保をお願いします。

## 2 研修内容について

下記②～⑤の中から最大3つまで選択し、①と希望されたプログラム及び所要時間を基に内容を決定します。支援編お申込み後に、具体的な研修内容をアドバイザーと調整させていただきます。

研修プログラム（全団体共通）	所要時間
① 地域における被害想定 / 基本的な災害への備え（自助・共助の取組）	30分
研修プログラム（自由選択）※最大3つまで	所要時間
② 風水害への備え（マイ・タイムラインの作成支援等）	30分～60分
③ 地震火災への備え（地震火災の危険性、感震ブレーカー設置助成等）	30分～60分
④ マンション防災	60分
⑤ グループワーク（災害時のケーススタディー、地域の危険性の把握等）	60分

## 3 申し込み要件

- 複数(5人以上)の研修参加者を確保することができること
- 研修実施場所を確保することができること

## 4 お申し込み方法・お問い合わせ

横浜市電子申請システムで必要事項を入力の上、研修希望日の2か月前までお申し込みください。



横浜市電子申請・届出システム

もしくは



## 5 研修受講の決定

研修受講の決定は、アドバイザーから直接申請者宛に御連絡いたします。その際に研修内容等の調整をさせていただきます。なお、申込状況や気象警報の発令等により、研修日を再調整させていただくことがあります。

希望する地域が多数の場合、調整により今年度の派遣ができない場合もありますので予め御了承ください。

## 6 問い合わせ

その他、ご不明な点は担当までお問い合わせください。

総務局地域防災課 佐久間・佐渡  
電話：045-671-3456



いつでも・どこでも  
身近に防災を学ぼう

# e-防パーク



1

70本以上の動画やミニテストなど、デジタル教材が充実!



2

火災、救急、地震、風水害など、幅広い分野をオールインワンで学習!



3

「ポケモンぼうさいきょうしつ」クイズで親子で楽しく学習! 全問正解してポケモンの修了証をゲット!!



横浜市消防局  
YOKOHAMA FIRE BUREAU

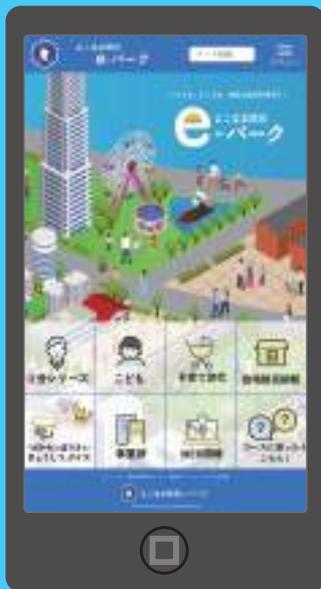
よこはま防災 e-パーク 🔍

だれでも、かんたんにアクセスできます。

### 3分シリーズ



1本3分の動画により、防災の基本的な知識をスキマ時間で簡単に学習。何を学んでいいかわからない方はこのコースから！



### 子育て世代コース



こどもの好奇心が引き起こす思いがけない火災や事故の事例、乳幼児への応急手当など、こどもを守るために必要な知識を学習。

### こどもコース



未就学児、小学生、中学生など成長段階に応じて、楽しみながら防災を学習。消防車やヘリコプター等の写真の入った修了証をゲットしよう！

### WEB研修コース



防災を深く学びたい方、地域で防災活動を担う方にオススメ！動画の視聴履歴など、受講状況の確認ができるほか、修了証のダウンロードが可能。

### 住宅防災診断コース



お家には危険がないかな？大地震への備えの状況や火災の危険性を診断。診断後は、結果に応じたアドバイスにより、防災対策を見直そう！

### 事業所コース



防火管理者や従業員の方にオススメ！防火管理の知識や消防用設備等の取扱い方法などを学習。消防訓練の実施方法等もこちらから確認！



「ポケモンぼうさいきょうしつ」クイズに\挑戦/  
ポケモンの修了証をGET!

一般財団法人ポケモン・ウィズ・ユー財団の制作した「ポケモンぼうさいきょうしつ」クイズと連携。全問正解して、ポケモンの修了証を「GET」しよう！

GET  
しよう!



令和6年度  
年間  
500件

# 横浜市からのお知らせ

## 家具転倒防止器具の 取付けを代行します!

申込期間 令和6年6月1日～令和7年1月31日  
\*必着



～横浜市家具転倒防止対策助成事業(令和6年度)～

横浜市では、家具転倒防止対策の取組を支援するため  
転倒防止器具の取付けを無料代行します。  
(器具代は申請者のご負担となります。)

### 対象

同居者全員が、下記の①～⑥のいずれかであること

- ① 65歳以上
  - ② 身体障害者手帳の交付を受けている
  - ③ 愛の手帳(療育手帳)の交付を受けている
  - ④ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている
  - ⑤ 介護保険法による要介護、又は要支援の認定を受けている
  - ⑥ 中学生以下
- ※「中学を卒業した方」から「64歳以下の方」がいる世帯については②～⑤に該当しない限り、制度対象となりません。

### 注意事項等

- 事前調査及び取り付け作業は一般社団法人横浜市建築士事務所協会が実施します。
- 取付員は作業に必要な器材を持参するため、車で訪問します。
- 調査・作業時は、申請者の立会いをお願いします。
- 初回訪問時に対象世帯であることを書類で確認するため、生年月日が分かる書類・障害者手帳・介護保険証等をご用意ください。(写しの提出は不要です)
- 無料で取付代行できる家具は原則2つまでとします。(3つ目以降は御相談ください。)
- 器具はご自身で用意していただく他、一般社団法人横浜市建築士事務所協会にて用意することもできます。
- ※ご自身でご用意いただいた転倒防止器具は取り付けできないことがありますので、事前に確認ください。
- 過去にこの事業を利用して取り付けされた方は、再度お申し込みできません。

相談窓口 (横浜市が下記の事業者に運営を委託しています)

一般社団法人横浜市建築士事務所協会 ●受付時間:平日10時～16時

電話 045-662-2711

FAX 045-662-8981

必ず折り線に沿って  
折り込みをして下さい。

↓折り線①

2 3 1-8 7 9 0  
0 0 3



横浜市中区北仲通四丁目40  
商工中金横浜ビル5階  
一般社団法人  
横浜市建築士事務所協会  
行

↑折り線③

↓折り線④

↑折り線②

最後にセロテープで「ニ」をしっかりと止めてください。

## 申込方法

### 郵送

本紙付属の申請書を記入し、郵送で申し込みます。

※記入漏れがないか必ず確認してください。  
※記入を終えたら、チラシから切り取り申請書裏面の折り線に沿って封筒の形に折ります。

最後にセロテープでしっかり止めて、郵便ポストへ投函してください。

### 電子申請

横浜市ホームページを検索、または下記のQRコードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力します。

横浜市 家具転倒防止対策 **検索**

●電子申請QRコード



### 申請書が追加で必要な場合

一般社団法人横浜市建築士事務所協会 TEL:045-662-2711 へお電話ください。

申請書を送付します。内容を記入の上、ご返送ください。

●受付時間：平日10時～16時(12時～13時を除く)

※夏季休暇及び年末年始を除く。

取付けまでの流れ ※お申込みから取付までお時間がかかる場合があります。

#### 申込

① 本紙付属の申請書を郵送、または ② 電子申請にてお申込みください。

#### 利用可否決定

- ▽ 申込内容をもとに、横浜市が利用可否を決定します。
- ▽ 利用決定後、「利用決定通知書」を郵送でお届けします。
- ▽ 対象世帯でない場合は「利用却下通知書」が届きます。

#### 訪問日の日程調整

▽ 「利用決定通知書」が届いた後、一般社団法人横浜市建築士事務所協会の担当取付員から調査訪問日の日程調整のお電話をいたします。

#### 調査訪問

- ▽ 訪問した担当取付員が対象世帯であることを確認します。
- ▽ 家屋状態を確認し、ご相談の上、取付家具と転倒防止器具を決めます。
- ▽ 器具購入のご相談も承ります。

#### 取付訪問

- ▽ 決めた家具に転倒防止器具を取り付けします。
- ▽ 器具購入を依頼された場合は、器具代金をお支払ください。



第1号様式の2 (第4条)

(整理番号) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_年\_\_月\_\_日

## 家具転倒防止器具取付申請書

(申請先) 横浜市長

横浜市家具転倒防止対策助成事業について、下記の同意事項に同意し、家具転倒防止器具の取付けを申請します。

フリガナ	
申請者	
世帯人数	____人(下記項目のうち、該当するもの <u>全て</u> に☑をつけてください) 同居者全員がいずれかに該当しています。 <input type="checkbox"/> 65歳以上 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳等の交付を受けている <input type="checkbox"/> 愛の手帳(療育手帳)の交付を受けている <input type="checkbox"/> 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている <input type="checkbox"/> 介護保険法による要介護者又は要支援者の認定を受けている <input type="checkbox"/> 中学生以下
住所	〒_____ 横浜市
電話番号	
家屋状況	持家 ・ 借家 (どちらかに○をつけてください)

#### 【注意事項等】

- 事前調査及び取付作業の際は、立会いをお願いします。(後日、電話で日時調整します。)
- 事前調査時に、事業対象者の確認を行います。生年月日が分かる書類、障害者手帳、介護保険証等をご用意ください。
- ご自身でご用意いただいた転倒防止器具は取付できないことがあります。
- 無料で取付代行できる家具は原則2つまでとします。3つ以上ご希望の場合は、御相談ください。

#### 【同意事項】

- ①取付後の家具や家屋に関する損害賠償、②取付後に発生した地震等の災害で家具等が転倒し負傷又は死亡した場合において、市、取付事業者及び当該住宅等の所有者に対する損害賠償を請求しません。
- 取付後の家具等の移動及び転倒防止器具の取外しは、自己の責任で行います。

切り取り線

最大  
1/2  
補助

\\ 横浜市からお知らせ //

# 地震火災防止のために 感震ブレーカーを設置しましょう



感震  
ブレーカー  
とは

大きな揺れで電気を自動的に遮断し、  
地震火災の多くの原因と言われている  
「電気出火」を防ぐ効果が大きい器具です。

## 対象地域を 市内全域に拡大

先着6,000件

感震ブレーカー「簡易タイプ」の購入を  
最大1/2補助します！

2ページでご確認！

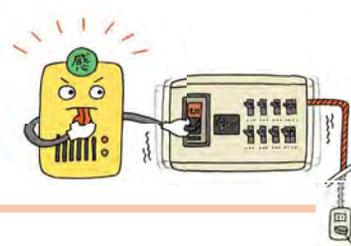
申請期間 令和6年6月1日～令和6年12月27日(必着)

# 申請について

申請期間	令和6年6月1日～令和6年12月27日必着
対象団体	横浜市内の自治会・町内会・マンション管理組合
補助要件	加入世帯の <u>10世帯以上</u> へ、補助対象製品を購入・設置すること
補助率	最大1/2（上限額：器具1個当たり2,000円補助、千円未満端数は切捨て） 例：1個3,000円×150個×消費税=495,000円 495,000円×1/2=247,500円（端数切捨て） → 補助金額247,000円 （器具1個当たり2,000円の上限内であれば、器具購入費の他に設置費も補助します。）
補助件数	<b>6,000個</b> （先着順）
対象製品	感震ブレーカー「簡易タイプ」（次ページ記載の <b>11器具</b> ）
申請方法	本ご案内付属の「補助金交付申請書」に必要事項を記入し、申請先へ郵送してください。（ <u>郵送代はご負担いただきます</u> ）
相談申請先 (横浜市が運営を委託しています)	株式会社長寿乃里 感震ブレーカー設置補助受付担当 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-6-3 MMパークビル12F 電話：045-900-4188



地震火災の  
6割以上は  
「電気」が原因

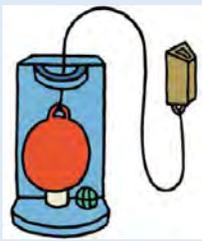


地震火災の  
発生を抑えるのに、  
「感震ブレーカー」  
が役立ちます。

## 注意事項

- 本補助事業は、感震ブレーカーの購入・設置が条件となります。これが適正に履行されない場合は、補助金を返還していただくことがございます。
- 過去に感震ブレーカーの補助金申請をしたことがある自治会町内会でも、これまでの申請個数が、自治会町内会加入世帯数を満たしていなければお申し込みできません。  
（※ただし、過去に横浜市の感震ブレーカーに関する補助や助成事業を利用し、器具の購入や取付けを行った世帯が自治会町内会やマンション管理組合の補助金を利用することは認められません。ご注意ください。）
- 生命の維持に直結するような医療用機器等を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。
- 賃貸にお住まいの方は原状回復が必要となる場合があるため、貸主等とご相談のうえ、感震ブレーカーを設置してください。

## おもり式



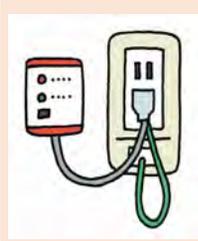
揺れを感知するとおもり玉が落下し、ブレーカーのスイッチを落とします。

## バネ式/電池式



揺れを感知するとバネの力や電池によりバンドが作動してブレーカーのスイッチを落とします。

## コンセント差込式



コンセントに差し込んで使います。基本的には漏電遮断器に配線されている系統の電気のみを遮断します。

ご案内の補助対象器具は、すべての分電盤に対応可能ではありません。分電盤の種類によって設置が困難なことがあります。判断が難しい場合は、各メーカーにお問い合わせください。

	商品名	メーカー名	取付方法	参考
おもり式	スイッチ断ボールⅢ	(株)エヌ・アイ・ピー	付属の両面テープで分電盤に取付	
	“光る”おもり君	(株)ブルーウッド	付属の両面テープで分電盤に取付	
バネ式／電池式	ヤモリ	(株)リンテック21	付属の両面テープで分電盤に取付	
	ヤモリ de セット		本体と作動部を付属の両面テープで壁と分電盤に取付	
	パワーヤモリセット			
	ピオマ	(株)生方製作所	壁に本体を、作動部を分電盤に付属のビス又は両面テープで取付	
コンセント差込式	震太郎	大和電器(株)	アース付きコンセントに取付	
	地震みはりロボ	(株)サルバ	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	
	KI感震センサー	ケー・アイ技術(株)	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	
	一発遮断	多摩岡産業(株)	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	
	瞬断	(株)エコミナミ	壁に本体をビスで固定し、アース付きのコンセントに取付	

商品の詳細や取付の可否については、横浜市HPもご利用ください  
「横浜市 感震ブレーカーHP」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyu-bohan/bousai-saigai/moshimo/wagaya/jishin/sonae/kanshin.html>



横浜市HP

1 購入製品/ 数量決定	自治会・町内会で購入製品と購入数のとりまとめをしてください。
2 見積依頼/ 購入額決定	購入金額が100万円以上（消費税込）の場合は、市内業者2社以上の見積書を比較して、購入額を決定してください。
3 申請/ 交付可否決定	<ul style="list-style-type: none"><li>● 本紙付属の「補助金交付申請書」を下記【申請窓口】へ郵送してください。</li><li>● 申請内容をもとに、横浜市が交付可否を決定します。</li><li>● 交付決定後、「補助金交付決定通知書」「補助金交付請求書」「実績報告書」を郵送でお届けします。</li></ul>
4 請求書の提出 補助金の入金	「補助金交付請求書」を【申請窓口】へ郵送してください。 請求書の確認後、1か月半～2か月程度で申請口座へ入金されます。
5 購入・支払 設置	補助金の入金確認から、 <u>1か月以内</u> に手続きをお願いします。
6 報告書の提出	領収書を添付した「実績報告書」を【申請窓口】へ提出してください。 報告書確認後、「補助金額決定通知書」を郵送でお届けします。

## 【相談・申請窓口】 (横浜市より下記の事業者に運営を委託しています)

### 株式会社長寿乃里

住所 〒220-0012  
横浜市西区みなとみらい3-6-3  
MMパークビル12F

宛名 株式会社長寿乃里  
感震ブレーカー設置補助受付担当

電話 045-900-4188

第1号様式（第6条）

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業  
**補助金交付申請書**

年 月 日

(申請先)  
横浜市長

団体名

(申請者) 住所

代表者

電話番号

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業について補助金の交付を受けたいので、横浜市感震ブレーカー等設置推進事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、関係図書を添えて、次のとおり申請します。

購入・設置 予定製品	メーカー名	
	製品名・個数	個
団体加入世帯数		世帯
購入・設置に要する金額		円
申請金額		円
添付資料	購入・設置に要する金額が確認できる書類（見積書等）	
担当者連絡先 （申請者と異なる場合にご 記入ください）	担当者名	
	連絡先（日中連絡がとれる電話番号）	
	書類送付先住所	

# 記入例

横浜市使用欄  
受付番号

第1号様式（第6条）

## 横浜市感震ブレーカー等設置推進事業 補助金交付申請書

令和6年〇月〇日

(申請先)  
横浜市長

団体名 **みなと自治会**

(申請者) 住所 **横浜市〇区〇〇町〇丁目〇番地〇**

代表者 **横浜 太郎**

電話番号 **045-000-0000**

横浜市感震ブレーカー等設置推進事業について補助金の交付を受けたいので、横浜市感震ブレーカー等設置推進事業補助金交付要綱第6条の規定に基づき、関係図書を添えて、次のとおり申請します。

購入・設置 予定製品	メーカー名	<b>(株) エヌ・アイ・ピー</b> ※複数記入可
	製品名・個数	<b>スイッチ断ボールIII 10個</b> ※複数記入可
団体加入世帯数	<b>100世帯</b>	
購入・設置に要する金額	<b>40,000円</b>	
申請金額	<b>20,000円</b>	
添付資料	購入・設置に要する金額が確認できる書類（見積書等）	
担当者連絡先 (申請者と異なる場合にご 記入ください)	担当者名	<b>港 次郎</b>
	連絡先（日中連絡がとれる電話番号）	<b>090-0000-0000</b>
	書類送付先住所	<b>横浜市〇区〇〇町△丁目△番地△</b>

# 区連会 資料 3-3

区連会 5月定例会資料  
令和6年5月17日  
旭 区 役 所

各自治会町内会長 様

旭区総務課長

## 旭区防災講座の開催について（御依頼）

旭区では、令和元年度に「旭区ご近助マニュアル」を作成し、令和2年度以降、自治会町内会を中心とする町の防災組織のみなさまに、訓練を実施していただいているところです。

また、令和4年度から、旭区ご近助マニュアルに基づき研修会を開催しており、各自治会町内会の防災担当の方を中心にご参加いただきました。

今年度は、従来の集合形式の研修に加え、自治会町内会等への出前形式の研修も新たに実施することとしましたので、多くの皆さまのお申込みをお待ちしております。

### ◆集合形式の研修

対象：「町の防災組織」の防災担当者、旭区に在住・在校の学生など

今年度新たに防災担当になり、ご自身の組織の活動を考えるにあたり他の町の防災組織の取り組みを参考にしたい方や、防災に関心のある学生の方は集合形式の研修がおすすめです。

### ◆出前形式の研修（新規募集）

対象：「町の防災組織」の構成員などを対象とした、団体向けの研修です。

ご自身の組織内で防災の周知啓発を進めたい方、ご自身の組織が抱える課題等の解決に繋がる知識を習得したい方は出前形式の研修がおすすめです。

## 1 集合形式の研修

### (1) 日時

令和6年7月10日（水）9時～12時

令和6年8月3日（土）9時～12時

※いずれも同じ内容です。

### (2) 場所

旭区役所 新館2階大会議室

### (3) 研修内容（予定）

ご近助マニュアルを基にした自助・共助に関する座学及びグループワーク

## 2 出前形式の研修

### (1) 申込方法・期限

【期限】令和6年7月19日（金）まで  
別添「旭区防災講座（出前）申込書」にご記入いただき、旭区役所総務課庶務係まで郵送、メールまたはFAXでお申し込みください。

「申込書」は旭区ホームページからもダウンロードできます。

【二次元コード】



裏面あり

## 集合形式

### (4) 申込方法・期限について

【期限】各回の前日 12 時まで（必着）  
各回先着 40 名まで

#### ①電子申請

【二次元コード】



#### ②郵送・メール・FAX

別添「旭区防災講座（集合）申込書」にご記入いただき、旭区役所総務課庶務係まで送付してください。

「申込書」は旭区ホームページからもダウンロードできます。

【二次元コード】



### (5) 受講の決定について

申込後 1 週間以内に、受講者ご本人あてに、メールもしくは郵送で受講決定通知を送付させていただきます。

### (6) その他

今回のお知らせは上半期実施分についてのお知らせです。下半期実施分については、別途区連会にてお知らせします。

## 3 その他

- (1) 当日の気象状況等により、中止とさせていただく場合があります。
- (2) 参加費、講演料は無料です。

## 出前形式

### (2) 派遣可能期間

令和 6 年 9 月から令和 7 年 2 月まで

### (3) 研修内容（予定）

自助・共助の取組み（旭区ご近助マニュアル）／地域における被害想定

その他、地域が抱える課題への対応や関心のあるテーマなど、自治会・町内会の実情に応じたプログラムを組ませていただきます。

### (4) 抽選について

多くの団体からお申込みいただいた場合、お受けできる団体を抽選にて決定いたします。

抽選結果は、申込み期間終了後、令和 6 年 7 月 31 日（水）までに申込者へお伝えします。

### (5) 派遣決定後の流れ

研修実施機関（認定 NPO 法人 かながわ 311 ネットワーク）より、申込者へご連絡をさせていただきます、日時、場所、研修内容等の調整を行います。

### (6) 注意事項

自治会・町内会等の会合の場をご活用いただくなど、できるだけ多くの方にご参加いただけるようお願いいたします。

また、やむを得ず延期、中止を希望する場合は、速やかに旭区総務課庶務係までご連絡ください。

### 【お問合せ先】

担当：旭区役所総務課庶務係

TEL：954-6007 FAX：951-3401

E-mail：as-anzen@city.yokohama.jp

別添

令和6年 月 日

令和6年度 旭区防災講座（集合）申込書

■ 受講者について

団体名（町の防災組織の名称）

又は学校名

受講者氏名

住 所

電話番号

メールアドレス

■ 受講希望日程（第2希望まで①、②とご記入ください。）

令和6年 7月10日(水)	令和6年 8月3日(土)

■ 受講の決定について

受講者あて、申込みから1週間以内にメールもしくは郵送でお知らせさせていただきます。

締 切：各研修日の前日（12時）必着  
送付先

郵 送：241-0022 旭区鶴ヶ峰1-4-12  
旭区役所総務課庶務係

F A X：045-951-3401

メール：as-anzen@city.yokohama.jp



旭区総務課 行

自治会・町内会等団体名 \_\_\_\_\_

申請者名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

メールアドレスは必ずご記入ください。  
※ご連絡可能な方のアドレスで構いません。

メールアドレス \_\_\_\_\_

## 旭 区 防 災 講 座 ( 出 前 ) 申 込 書

令和6年度旭区防災講座(出前)について申込みします。

## 注意事項(必ずご確認ください。)

- ・申込み期間は、令和6年5月17日(金)から令和6年7月19日(金)までです。
- ・申込団体多数の場合は、抽選にて実施団体を決定します。当選・落選結果は、申込み期間終了後、7月31日(水)までに申請者様の電話またはメールアドレスへご連絡いたします。

## 地域の状況

【住居形態】 戸建て 共同住宅 混在【防災活動状況】 防災活動を実施している 実施していない

実施している場合の活動例( )

【防災組織体制】 構築されている 構築されていない

## 地域の課題

【自治会・町内会が抱える平時または発災時の防災に関する課題を教えてください。】

## 基本構成

① 自助・共助の取組み(旭区ご近助マニュアル) / 地域における被害想定 ※全団体共通

② 地域が抱える課題への対応や関心のあるテーマなど、自治会・町内会の実情に応じたプログラムを組ませていただきます。(研修決定後、研修実施機関と内容について打ち合わせをいたします。)

## 希望日

第1希望( 月 日 曜日 AM・PM ) 第2希望( 月 日 曜日 AM・PM )

第3希望( 月 日 曜日 AM・PM )

※派遣期間は令和6年9月から令和7年2月までです。可能な限り、複数の希望日をご記入ください。

※希望日が未定の場合は、空欄でも構いません。

## 希望時間 ( ) 時間

※研修決定後、研修実施機関と実施時間についても調整させていただきます。

## 実施場所

住所:

施設名(●●会館●階会議室等):

※申込みの時点で実施場所が未定の場合は、空欄でも構いませんが、研修当日までには実施場所をご用意ください。



無料

# となり近所の助け合い

自助

共助

地域として、学生として、災害時に何ができるかをお伝えします！

こんな方にお勧め！

自治会・町内会などの町の防災組織の担当者  
旭区在住、在校の学生など



(一財)消防防災科学センター  
「災害写真データベース」

## 旭区防災講座(集合形式)

令和6年7月10日(水) 9時-12時

令和6年8月3日(土) 9時-12時

@旭区役所新館2階大会議室

※各回同じ内容

申込  
フォーム



研修会の  
詳細



問合せ 旭区総務課防災担当 TEL 045(954)6007 FAX 045(951)3401

## ● 研修内容

### 1、座学

各自（家庭）で備えるべき備蓄品、防災知識

町の防災組織の取組、旭区ご近助マニュアルについて学ぼう

### 2、グループワーク

地震発生直後の町の防災組織の対応を体験しよう

## ● 開催日時・場所

◆ 令和6年7月10日（水）9:00～12:00 @旭区役所新館2階大会議室

◆ 令和6年8月3日（水）9:00～12:00 @旭区役所新館2階大会議室

※いずれも同じ内容です。

## ● 募集内容

- (1) 対象者 ① 自治会町内会等「町の防災組織」の防災担当者など  
② 旭区に在住・在校の学生（保護者もぜひ一緒に参加してください。）
- (2) 募集人数 各回40名まで
- (3) 受講費用 無料
- (4) 募集期間 各研修日の前日12時00分まで（必着）
- (5) 申込方法 電子申請または郵送・メール・FAX（詳細は裏面をご覧ください。）
- (6) その他 当日の気象状況等により、中止または日程の変更となる場合があります。

## ● 申込要領

◆ 申込期限 各研修会の前日12時00分まで（必着）

◆ 申込方法

【電子申請システムでの申込方法】

【郵送・メール・FAXでの申込】



次の二次元コードから申請してください。

HPで「申込用紙」をダウンロードし、  
旭区役所総務課庶務係にお送りください。



【申込用電子申請システム】



【旭区 HP】

◆ 受講の決定について

申込後1週間以内に、受講者ご本人あてに、メールまたは郵送で受講決定通知を送付します。

# 旭区防災講座（出前形式）

自助・共助の取組や地域が抱える防災に関する課題などについて出前講座を実施します！

無料

こんな時にお勧め！

- ◆ 自治会内で防災の周知啓発を進めたい
- ◆ 自分の自治会が抱える課題のヒントがほしい

詳細は  
裏面参照

## 【派遣可能期間】

令和6年9月から令和7年2月まで

## 【申込方法】

「旭区防災講座（出前）申込書」にご記入いただき、令和6年7月19日（金）までに旭区総務課まで郵送、メールまたはFAXでお申し込みください。

## 【内容】

（必須）

- ・自助・共助の取組み（旭区ご近助マニュアル）
- ・地域における被害想定

（オプション）

- ・地域が抱える課題への対応や関心のあるテーマなど  
※講師派遣決定後、研修実施機関と内容について  
打ち合わせをいたします。

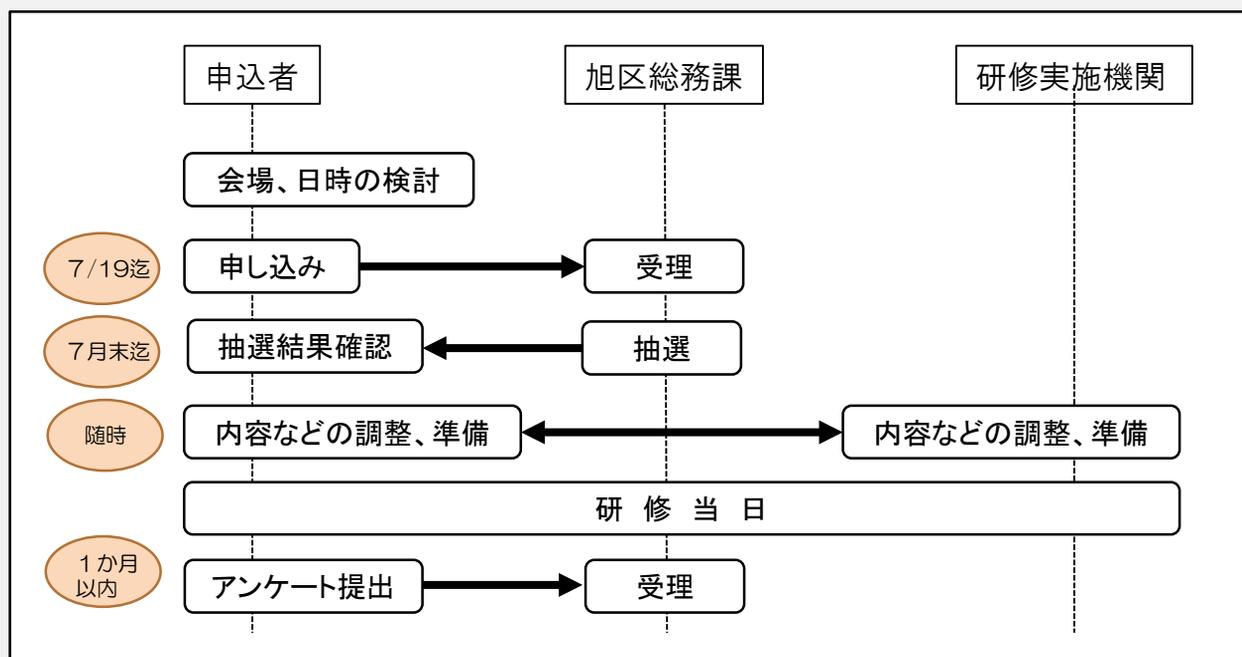


申込書のダウンロードはこちら  
（区ホームページ）

問合せ（送付先）

旭区総務課防災担当 TEL 045(954)6007 FAX 045(951)3401  
メール as-anzen@city.yokohama.jp

## 【基本的な流れ】



## 【抽選について】

多くの団体からお申込みいただいた場合、お受けできる団体を抽選にて決定いたします。

抽選結果は、申込み期間終了後、令和6年7月31日（水）までに申込者へお伝えします。



## 【注意事項等】

- ◆ 講演料は無料です。
- ◆ 会場は申込者でご用意ください。なお、会場が未定の場合でもお申込みは可能ですが、研修当日までにはご用意をお願いします。
- ◆ 自治会・町内会等の会合の場をご活用いただくなど、可能な限り多くの方にご参加いただけるようお願いいたします。  
※目安：10名以上
- ◆ やむを得ず延期、中止を希望する場合は、速やかに旭区総務課庶務係までご連絡ください。
- ◆ 当日の気象状況等により、開催を中止させていただく場合があります。
- ◆ お申込みの際は、申込書の同意事項（申込者の連絡先等の研修実施機関への提供）を必ずご確認の上、をお願いします。

令和6年5月17日

各地区連合自治会町内会長 様

日本赤十字社神奈川県支部  
横浜市地区本部旭区地区委員会  
委員長（旭区長）権藤 由紀子

## 令和6年度日赤災害・救急法講習の開催について【ご依頼】

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本会の活動並びに会員増強運動（会費募集）の推進にご理解とご協力を賜り、お礼申し上げます。

さて、この度日赤旭区地区委員会として、地域向け災害・救急法講習を別添のとおり開催する運びとなりました。

つきましては、各自治会町内会のみなさまへの周知及び参加者の取りまとめにご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、参加申込については、別紙申込書にご記入のうえご返答くださいますよう、あわせてお願い申し上げます。

### 1 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】周知及び参加者の取りまとめをお願いします。

【単位会長】ご承知おきください。

### 2 参加申込について

【提出期限】令和6年6月24日（月）

【提出方法】同封の返信用封筒にてご返送、または、FAX、メール、直接窓口へお持ちください。

【申込人数】定員を60名とさせていただきます。各地区3名程度で希望者の取りまとめをお願いいたします。

### 3 添付資料

(1) 令和6年日赤災害・救急法講習の開催について（ご案内）

(2) 参加申込書

【事務局】旭区社会福祉協議会 杉山・門脇  
電話：392-1123 / FAX：392-0222  
MAIL:asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp

令和6年5月17日

各地区連合自治会町内会長 様

日本赤十字社神奈川県支部  
横浜市地区本部旭区地区委員会  
委員長（旭区長）権藤 由紀子

## 令和6年度「日赤災害・救急法講習」の開催について（ご案内）

日頃より本会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。  
この度、標記講習会を下記の通り開催いたします。  
この機会にぜひ皆様に受講いただきたくご案内申し上げます。

- 日 時： 令和6年7月8日（月） 14：00～16：00
- 会 場： 旭区福祉保健活動拠点「ぱれっと旭」 2階 多目的研修室  
旭区鶴ヶ峰 1-6-35
- 対 象： 旭区内の自治会町内会のみなさま
- 内 容： ①健康生活支援講習（災害への備えや避難所生活について）  
②救急法講習（止血、骨折等けがをした時の応急処置について）
- 講 師： 日本赤十字社指導員
- 参加費： 無料
- 定 員： 60名 ※各地区3名程度
- 申込方法： 6月24日（月）までに別紙「参加申込書」にご記入のうえ、郵送または  
FAX、メール、直接窓口へお持ちください。

【事務局】旭区社会福祉協議会 杉山・門脇  
電話：392-1123 / FAX：392-0222  
MAIL:asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp

# 令和6年度 日赤災害・救急法講習 参加申込書

地区

NO	参加者氏名	所属・役職名等
1		
2		
3		
4		
5		

※会場の都合上、1地区3名程度の出席をお願いいたします。

## 【送付先】

旭区社会福祉協議会 担当：杉山行

FAX：045-392-0222

MAIL:asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp

6月24日(月)までにご提出ください。

## 令和6年度 横浜動物の森公園の中央道路整備について

横浜動物の森公園未整備区域では、中央道路の整備を公園整備の一環として進めています。令和5年度の進捗及び6年度の整備予定についてご報告します。引き続き事業を推進し、早期完成を目指してまいりますので、皆様のご理解とご協力をいただけますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 1 令和5年度の進捗

#### (1) 中央道路の整備

##### ① 設計・協議・調査

地質調査を実施するとともに、道路管理者や交通管理者等、関係機関との協議を行い設計を進めました。

##### ② 搬入路整備工事

北門駐車場に道路整備に必要な車両搬入路入口及び工事ヤードの整備を行いました。

#### (2) 軟弱地盤対策工事（1期）

中央道路を含む軟弱地盤全体の安定化を図るため、北門駐車場北側の臨時駐車場において、地盤改良を実施しています。

### 2 令和6年度実施予定

#### (1) 中央道路基盤整備工事

北門駐車場に整備した搬入路から道路整備を進めます。本年度は樹木の伐採等を行います。

#### (2) 軟弱地盤対策工事（2期）

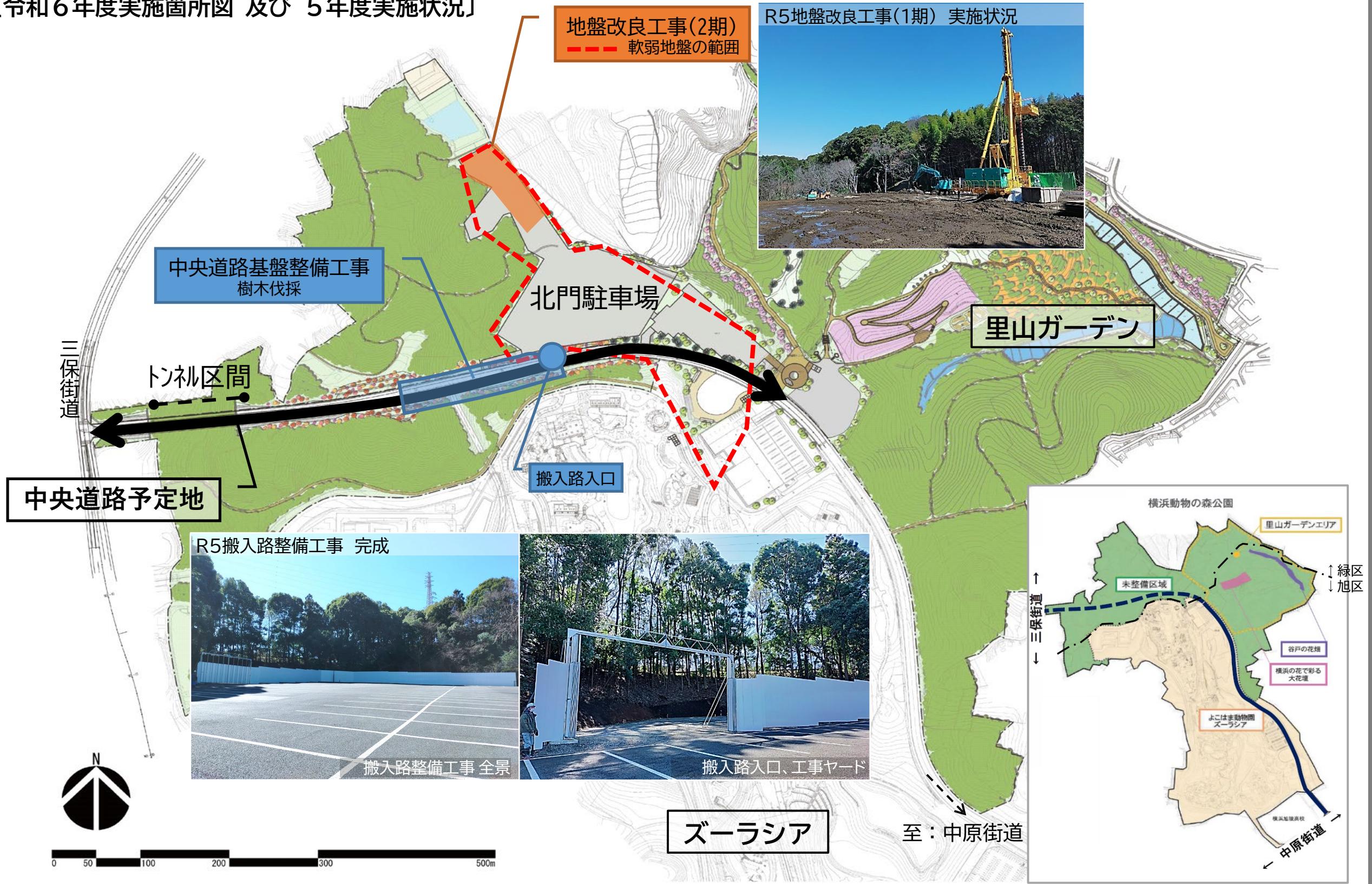
1期工事に引き続き、軟弱地盤全体の安定化を図るため、地盤改良を実施し年度内の完了を予定しています。

#### (3) 調査・設計、等

- ・造成や擁壁などの詳細設計を進めるとともに、周辺交通への影響も含め、道路管理者や交通管理者等関係機関との協議を進めます。
- ・中央道路が接続する三保街道の改良設計に必要な地質調査を行います。

担当：みどり環境局公園緑地事業課 担当課長 菅谷 浩明  
電話：045-671-2684 FAX：045-671-2724

〔令和6年度実施箇所図 及び 5年度実施状況〕



# 区連会 資料 3-6

区連会 5 月 定例会 説明資料  
令和 6 年 5 月 17 日  
旭 区 福 祉 保 健 課  
旭 区 社 会 福 祉 協 議 会

## 第 13 回（令和 6 年度）きらっとあさひ福祉大会の開催日程について（情報提供）

日頃から皆様には旭区の福祉保健事業に御理解、御協力いただきありがとうございます。

毎年 2 月に開催しております、きらっとあさひ福祉大会につきまして、第 13 回（令和 6 年度）の開催日が決定いたしましたので御報告いたします。

### 1 開催日

令和 7 年 2 月 8 日（土）14 時から 16 時

### 2 会場

旭公会堂（旭区役所 4 階）

### 3 その他

大会内容や申込方法等につきましては、区連会 12 月定例会にて御案内させていただきます。

#### 【お問合せ先】

□旭区福祉保健課事業企画担当

伊藤、泉谷、岡田

TEL:954-6143/FAX:953-7713

□旭区社会福祉協議会

村瀬、宮地、門脇

TEL:392-1123/FAX:392-0222

★GREEN×EXPO 2027

# 開催 1000 日前 フェスタ

in 旭区役所 1F

2024

6/21 金

11:00~13:00

『GREEN×EXPO 2027』  
の開催まで、2024年6月22日  
で1000日となります。

地元区である旭区から、  
開催を盛り上げていきます！

## 新鮮な野菜がたくさん！ あさひの朝市



新鮮な季節の野菜や  
地元農作物を使用した  
お菓子や加工品、お弁当を販売！  
※売り切れ次第終了



2027年国際園芸博覧会

2027年国際園芸博覧会  
は、国際的な園芸文化の普  
及や花と緑のあふれる暮ら  
し、地域・経済の創造や  
社会的な課題解決等への  
貢献を目的に開催される  
国際的な博覧会です。



## あさひまちなか 健康チェック

ご来場  
おまちしています

野菜の推定摂取量や  
ご自分の筋力を確認  
してみませんか？



## GREEN×EXPO 2027 クイズ & フォトコンテスト写真展

参加者  
プレゼント



あさひくんの  
キーホルダー



※写真・イラストはイメージです ※イベント内容は予告なく変更・中止する場合があります

旭区マスコットキャラクター  
「あさひくん」

主催・お問合わせ

旭区役所 区政推進課・福祉保健課・地域振興課 TEL:045-954-6027  
横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12 E-mail:as-kikaku@city.yokohama.jp

GREEN×EXPO 2027 の開催地から魅力を発信  
**旭区の花・緑・農の魅力あふれる  
 オリジナル フレーム切手を販売します**

この度、GREEN×EXPO 2027 の開催地元区である旭区から花・緑・農の魅力を発信するため、旭区の自然の豊かさと賑わいを伝える、華やかで魅力あるオリジナルフレーム切手を販売することになりました。このオリジナルフレーム切手は、旭区及び横浜国際園芸博覧会旭区推進協議会が素材を提供し、日本郵便株式会社が製作し販売するものです。

## 1 オリジナルフレーム切手概要

✿旭区の自然の豊かさと賑わいを伝える、  
 華やかで魅力ある切手✿

切手シート上部には、旭区にある里山ガーデンの大花壇の写真を配置し、切手のデザインには、旭区フォトコンテスト 2022 及び 2023 の受賞作品を使用しています。

- ・販売開始：  
 令和6年5月15日（水）
- ・シート構成：  
 84円切手×10枚
- ・販売価格：  
 1シート 1,330円（税込）
- ・販売部数：  
 500シート（WEB等含む）
- ・販売場所：
  - ・旭区内の全郵便局（20局）
  - ・WEBサイト「郵便局のネットショップ」  
<http://www.shop.post.japanpost.jp/>  
 ※ネットショップの場合、会員登録が必要です。  
 また、販売価格の他に郵送料等が加算されます。



※「フレーム切手」は日本郵便株式会社の登録商標です

【担当】旭区役所 区政推進課企画調整係 954-6027

※在庫状況等は最寄りの郵便局でお尋ねください

裏面あり

## 2 旭区フォトコンテスト概要（参考）

### 【旭区フォトコンテスト2022】

<テーマ>あさひの街並みと花・緑・農

<期 間>令和4年3月1日から5月31日まで

<受賞作品>



最優秀賞

「春はわくわくうきうき」(里山ガーデン)



相模鉄道賞

「川井丘陵に雪」(下川井町)



J A横浜都岡支店賞

「こども旭区」(鶴ヶ峰7号踏切道近く)



横浜市造園協会旭区班賞

「ドウダンツツジの丘の春」(追分市民の森)



旭区長賞

「自然とともに、暮らす。」(左近山団地サバンナ広場)

### 【旭区フォトコンテスト2023】

<テーマ>あなたに魅せたい旭の風景～花・緑・農～

<期 間>令和5年3月25日から5月28日まで

<受賞作品>



最優秀賞

「里山の春」(こども自然公園)



相模鉄道賞

「水辺の賑わい」(こども自然公園)



J A横浜都岡支店賞

「お花にかこまれてランチ」(矢指市民の森)



横浜市造園協会旭区班賞

「初夏の静寂」(こども自然公園)



旭区長賞

「春光」(若葉台2丁目)



GREEN × EXPO 2027  
2027年国際園芸博覧会

地元 旭区から  
盛り上げよう!

開催期間 2027年3月19日から9月26日まで

# 区連会 資料 4-3

区連会説明資料  
令和6年5月17日  
旭区地域振興課

自治会町内会 各位

旭区地域振興課長

## 旭区市民活動支援センター「みなくる」の自主企画事業 「旭区サークル見学・体験会」の自治会町内会掲示板への掲出について（依頼）

日頃より、旭区の市民活動・生涯学習事業に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。  
このたび、旭区市民活動支援センターでは、サークル活動の活性化に向けた取り組みとして、「旭区サークル見学・体験会」を実施します。  
つきましては、広く区民の皆様に周知するため、案内チラシの各自治会町内会の掲示板への掲出について御協力をお願いいたします。

### 1 掲出期間等

令和6年7月末まで A4チラシ1部（表面のみ掲示をお願いいたします。）

### 2 掲出場所

各自治会町内会の掲示板

### 3 添付資料

「旭区サークル見学・体験会」案内チラシ

#### 【担当】

旭区地域振興課地域力推進担当（奥村、福井、板橋）

電話：045-954-6028 Fax：045-955-3341

旭区市民活動支援センター「みなくる」（木村）

〒241-0022 旭区鶴ヶ峰 2-82-1 ココロット鶴ヶ峰 4階

電話：045-382-1000 Fax：045-382-1005

メール：as-manabi@city.yokohama.jp

新しい出会いがきっとある  
一緒に好きなこと楽しもう！！

令和6年6月～7月

# 旭区サークル見学・体験会

実施会場(11施設)

- ・希望が丘地区センター・若葉台地区センター・白根地区センター
- ・今宿地区センター・市沢地区センター
- ・横浜わかば学園コミュニティハウス・東希小コミュニティハウス
- ・今宿南小学校コミュニティハウス・白根地域ケアプラザ
- ・左近山地域ケアプラザ・サンハート

## 事前申込制

➤ 詳細は「みなくる」ホームページでご覧ください

「サークル見学・体験会実施一覧」を掲載しています  
(「みなくる」と旭区役所2階(地域振興課)でも配布)



HPはこちら

➤ 実施会場に直接お申込み下さい(窓口・電話)

## 申込先

地区センター	
希望が丘地区センター	045-361-0424
若葉台地区センター	045-921-2213
白根地区センター	045-953-4428
今宿地区センター	045-392-1500
市沢地区センター	045-371-6662
コミュニティハウス	
横浜わかば学園 コミュニティハウス	045-922-3221
今宿南小学校 コミュニティハウス	045-951-6141
東希小 コミュニティハウス	045-363-2889

地域ケアプラザ	
白根地域ケアプラザ	045-958-2571
左近山地域ケアプラザ	045-353-1121
その他施設	
旭区民文化センター サンハート	045-364-3810

新しい出会いが  
ありますように！



## 申込方法

・参加を希望するサークルの実施会場に申込(窓口・電話)

※申込後、ご参加できなくなった場合は、必ず実施会場に連絡してください

# あさひくんポロシャツ大作戦！

## ～あさひくんでクールビズ～

「あさひくん」のワンポイントプリントが入ったポロシャツを今年も販売します！

2027年国際園芸博覧会まであと3年ということで、今年は花冠バージョンのあさひくんです。

取りまとめ発注につき、特別価格でご購入いただけます！あさひくんポロシャツで今年も暑い夏を快適に過ごしましょう♪♪

【イメージ】 イラスト：タテ 10cm(旗含む)、ヨコ7cm

【カラー（10色）】



※画像はイメージです。今年のあさひくんイラストは花冠のあさひくんになります。

※イラスト仕様：プリント（カラー）5cm×4cm 角

※ポロシャツ仕様：10色、8サイズ展開 綿60%、ポリ40%



【購入価格】 取りまとめ発注につき、特別価格での販売です。

注文数/サイズ	SS~LL	3L	4L	5L
特別価格	2,100円	2,300円	2,550円	2,850円

【購入方法】

- ① 購入をご希望の方は裏面注文書を担当業者（(株)ウエマツ）まで、FAXにてお送りください。
- ② 注文書を確認の上、担当業者（(株)ウエマツ）より、御依頼確認書（御請求書）をFAXにて返信させていただきます。
- ③ 御注文内容を確認し、ご請求金額及び振込手数料を、指定振込先にお振り込みいただきます。

【申込期限】 令和6年6月14日（金）

【納期】 7月中旬～下旬（但し6月16日以降にご入金の場合は、入金確認後約2～3週間後に納品いたします。）

【納品方法】 宅配便による発送となります。

【その他】 自治会町内会名等の刺繍：部位は基本、左袖、大きさ(10～14mm/字)、字体(楷書・明朝・角ゴシック・行楷書)をご指定いただき通信欄に内容を明記願います5文字360円。1文字追加20円程度です。別途、御請求書内で御見積り申し上げます。

【注文先】 株式会社ウエマツ  
TEL 952-2525  
FAX 953-4888

【問合せ】 旭区地域振興課生涯学習支援係  
TEL 954-6094  
FAX 955-3341

## 区連会 資料4-5

自治会町内会長 各位

旭区地域振興課長

### 広報紙「あさひ」の配布について（情報提供）

日頃より旭区の子ども会活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、旭区子ども会育成連絡協議会では毎年、広報紙「あさひ」を発行しております。この度、旭区子ども会育成連絡協議会の活動について、広く自治会・町内会長の皆様にご案内するため、送付させていただきます。旭区子連の一年間の活動や各地区の子ども会の活動が掲載されておりますので、ご一読いただければ幸いです。

今後とも、温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※旭区子ども会育成連絡協議会（会長：嶋崎伸子）とは

子ども会並びにその指導者相互の連絡協調により、子ども会活動を振興し、子どもの健全育成をはかる事を目的として設立され、旭区内子ども会及びその指導者並びに、ジュニア・リーダースクラブ会員で組織されています。

担当：旭区地域振興課生涯学習支援係

真栄田・中村

TEL 045-954-6099

# あさひ

旭区子ども会育成連絡協議会

2024年3月31日発行



niko rise ensemble



イハラ音楽教室キッズバンド



スクエア



Jump ☆ Up-Kids



「KOSHYES」

# 第48回旭区子ども大会

令和5年11月26日(日) 旭公会堂



## 第48回旭区子ども大会

主催 旭区子ども教育振興協議会  
 後援 旭区庁

日時 令和5年11月26日(日) 13時~15時(12時30分開演)

- ♪ ~ ♪ ~ ♪ プ ロ グ ラ ム ♪ ~ ♪ ~ ♪
- 1.開会のことば
  - 2.主催者あいさつ
  - 3.イハラ音楽教室キッズバンド  
ひくくんぽ  
えがあの夢  
夢道にのれたら
  - 4.Jump&Up-Kids  
September  
Barbie  
California Love
  - 5.niko rise ensemble <種々橋地区市民連合会附属部>  
エルクワンパチエロ  
ドラムマーチ  
空海
  - 6.スクエア  
Shut Up And Dance Mix  
Wannabe  
On The Floor Mix
  - 7.みんなであそぼう  
演奏 イハラ音楽教室「KOSH-YES」  
さんぽ  
Believe
  - 8.閉会のことば

この大会の開催の皆さんへお礼の言葉  
 この大会の開催にあたり、お心遣いありがとうございます。  
 この大会の開催にあたり、お心遣いありがとうございます。  
 この大会の開催にあたり、お心遣いありがとうございます。

第48回子ども大会は3年ぶりの開催となりました。バンド演奏・鼓笛隊・バトンダンス・ヒップホップなどの4団体の発表の他に、イハラ音楽教室の先生方の演奏で会場の皆さんと大きな声で合唱をしました。幕間では、会場の子どもたちが出題した「なぞなぞ」で盛り上がりました。このような、子どもたちとの交流イベントが再開できたことはいずれしく思います。



# 育成者研修会

令和5年6月25日(日) ぱれっと旭 多目的室



リスクウオッチプログラム「何ができる? 私たちから変わろう」と題して育成研修会を行いました。講師の(一社)RISKW A T C H 理事長の奥田悦子氏による子どもに伝えたい防災防犯の講義の他に、参加者によるグループミーティングでそれぞれのテーマを話し合いました。今回の研修会では各地区の育成者と情報交換ができ「楽しく参加できた」「知らない事がたくさんあり勉強になった」「子どもや地域に伝えたい」などの意見がありました。とても好評でしたので今後も継続していければと思います。



# 旭区子ども会書道展

日時 令和6年1月23日(火)～1月29日(月) 場所 区役所ろびーぎゃらりー

各地区より132点参加  
入賞者 40名

年齢	氏名	所属地区
1年	まきの ひろき	希望が丘南地区
1年	しらす がく	さちが丘地区
1年	たか田 まき	さちが丘地区
2年	やすもと ゆり	希望が丘南地区
2年	おの みれい	希望が丘南地区
2年	中村 学	希望が丘南
2年	今ふじ はな	さちが丘地区
2年	小林 りなこ	万騎が原地区
3年	鈴木 萌衣	鶴ヶ峰地区
3年	小泉 なおと	希望が丘南地区
3年	牧野 光希	希望が丘南地区
3年	原田 ひかり	希望が丘南地区
3年	角田 花菜子	万騎が原地区
3年	高橋 実優	万騎が原地区
4年	長谷川 芽衣	希望が丘南地区
4年	山田 杏	希望が丘南地区
4年	渡邊 実杏	希望が丘南地区
4年	今藤 瑛大	さちが丘地区
4年	山田 あおい	さちが丘地区
4年	中嶋 恵菜	万騎が原地区
4年	森脇 綺美	万騎が原地区
4年	早川 結水花	旭中央区
4年	みな川 れ音	旭南地区

## 横浜市子ども会書道展入賞者

8名

年齢	氏名	所属地区	受賞理由
5年	牧野 祥己	希望が丘南地区	希望が丘南地区
5年	長谷川 咲希	希望が丘南地区	希望が丘南地区
5年	小堀 宏樹	希望が丘南地区	希望が丘南地区
5年	多胡 結菜	さちが丘地区	さちが丘地区
5年	田丸 依吹	さちが丘地区	さちが丘地区
5年	栗原 愛	万騎が原地区	万騎が原地区
5年	石田 有奈	旭中央区	旭中央区
5年	阿部 桜介	旭中央区	旭中央区
6年	今園 舞華	鶴ヶ峰地区	鶴ヶ峰地区
6年	永石 結布奈	希望が丘南地区	希望が丘南地区
6年	渡邊 杏武	希望が丘南地区	希望が丘南地区
6年	片野 紗彩	万騎が原地区	万騎が原地区
6年	小林 悠乃	万騎が原地区	万騎が原地区
6年	和田 唯花	万騎が原地区	万騎が原地区
6年	花輪 明依	旭中央区	旭中央区
6年	神鳥 咲	旭中央区	旭中央区
6年	皆川 詩音	旭南地区	旭南地区
1年	まきの ひろき	希望が丘南地区	横浜市教育委員会賞
2年	今ふじ はな	さちが丘地区	公益財団法人よこはまユース賞
2年	小林 りなこ	万騎が原地区	神奈川子ども会連絡協議会会長賞
3年	鈴木 萌衣	鶴ヶ峰地区	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会会長賞
4年	早川 結水花	旭中央区	公益財団法人よこはまユース賞
5年	牧野 祥己	希望が丘南地区	一般社団法人横浜港振興協会会長賞
6年	小林 悠乃	万騎が原地区	神奈川子ども会連絡協議会会長賞
6年	花輪 明依	旭中央区	横浜市PTA連絡協議会会長賞



# 子ども会

## あさひ区民まつり手芸教室

旭南部地区 皆川 薫

薄暗くシトシトと雨が降る中、あさひ区民まつりが始まりました。始まってすぐは、天気の良い日もあり人はまばらで、手芸教室のテントには人が来る気配もありませんでした。

雨が止むとだんだんと人も増え、周りも賑やかになっていきました。ポプリ作りは事前に練習したものの、人に教えることに少し不安がありました。ですが、どの方も一生懸命説明を聞いてくれたので、そんな不安もなくなりました。ポプリが仕上がるとみなさんとても喜んでくれたので、私もすごく嬉しくなりました。

お昼を過ぎると、手芸教室にも人がまともに入って来ようになりました。始めはぎこちなく動いていた私達役員も、だんだんと連携が取れるようになっていきました。

どこか学園祭のようなとても楽しい気持ちで参加することが出来、いい思い出となりました。



## 仲間とジャンプ！大なわとび大会

万騎が原地区 6年 福島 めぐみ

昨年の12月に大なわとび大会の万騎が原地区大会に参加した。参加するのは初めてで、クラスの友達を誘って参加した。自分たちが出る高学年の部には、同じクラスからもう1チーム出ていて、2つのチームが合同で事前に練習をした。練習では2チームが記録を抜いたり抜かれたりしてお互いに高めあいつつ、笑わせて邪魔をしてみたりと和やかな空気で、とても楽しく充実した時間を過ごすことができた。

いよいよ地区大会当日。本番は3分間で、その間は何度も跳ぶことができ、時間が終わっても跳び続けていれば、引つかかるまで跳べるというルールだ。低学年の部・高学年の部・大人と子供と一緒に跳ぶ混合の部に分かれ、旭区大会に出場するチームを決める。跳んでいる間、自然と応援の声飛び交う。どのチームも頑張れ、と会場は温かい雰囲気、会場にいた色々な世代が繋がったと感じた。

自分たちのチームは負けてしまったが、息を合せて何かをするという事の楽しさを実感できた。これからも地域の色々なイベントに参加したい。



# 思い出つくろう

## みんなで灯そう希望の光

希望が丘南地区 植村 龍馬

昨年度に引き続き、「みんなで灯そう希望の光」と題したオリジナルランタン作りを開催しました。各家庭に配布したキャンドルを使い、思い思いのランタンを作る催しです。

今年度は、K・K・ネットが主催する「夕涼み会」が希望が丘ふれあいの森公園で行われ、そこで展示いたしました。



各ご家庭から、計42点もの作品が応募され、当日は応募した子供たちやそのご家族の他、お友達と一緒に作品を眺めながら楽しんでくれている様子が見られました。

真夏の夕暮れの中、ほのかな光を照らしますランタンは幻想的で、見に来てくれた方全員が魅入っているように感じられました。子どもたちにとっても良い思い出になったのではないかと思います。今後もぜひ継続していけたらと思います。

## 学校の授業で経験できない体験

旭中央地区 青木 亜香根

今年度も昨年度に続きコロナ禍以前のスケジュールで「親子ふれあいスポーツ大会」を開催する事が出来ました。暑さなどを心配しましたが、青少年指導員さん、スポーツ推進委員さん、引率して頂いた方々のおかげで、終始安全に大人も子どもも楽しい時間を過ごす事ができたと思います。

ポッチャ、グランドゴルフは、普段学校の授業で経験できない体験だなあ!と思いました。ポッチャでは、狙いを定めて真剣に勝負している子ども達の姿が見れてよかったです。

その他グランドゴルフなどさまざまな競技を体験させて頂きました。

近代大人と子どもと一緒に遊んだりする事が少なくなっている中で、このようなイベントが開催される事はとても素晴らしい事だと思います。



## 町内会の方々に支えられて

鶴ヶ峰地区 前山 衣織

今年度は、夏休み中のラジオ体操を復活させました。三日間朝早くから集合して体を動かしました。

夏祭りや餅つき大会は、町内会の方々のお力を借りて行うことができています。子ども山車やかき氷の準備、また餅つき大会では実際に臼と杵を使って餅つき体験をさせていただきました。子どもたちをも大満足です。餅の種類も定番のあんこから大人の味の大根おろしまであり充実した取り組みとなっています。子ども会だけではそこまでの活動を提供することが難しいのでとても感謝しています。

三月には、毎年恒例のいちご狩りをします。六年生を送る会ということで、六年生の保護者の方も招待して二宮いちご園さんにお邪魔しています。

今後、子ども会独自で主催すること、地域の方々に支えていただく活動を合わせて充実していきたいなと思っております。



## 令和5年度を振り返って

さちが丘東部子ども会 木下 いつき

今年度5月に新型コロナウイルスが5類に移行され、徐々に各地でイベント等が再開されました。東部子ども会でも7月のこども祭に始まり、神輿や日吉神社祭礼の余興、ふれあい福祉まつり等が再開されることになりました。久しぶりの開催に色々な不安もありましたが、子ども会役員・自治会の皆様と協力し、当日は沢山の子供達の笑顔を見ることができました。

特に印象深かったのはさちが丘小学校の校庭に4自治会が集まって行われた大運動会です。リレーやボール送り等の競技の中に未就学児が参加できる玉入れもあり、小さな子から大人世代まで幅広い参加がありました。大人リレーでは先生方の参加もあり、地域との繋がりを感じる1日になりました。



令和5年度 横浜市子ども会連絡協議会

## 新春のつどい



日時 令和6(2024)年1月27日(土) 11:30~13:30  
会場 大龍飯店(旭区二俣川1-64)  
主催 横浜市子ども会連絡協議会  
主管 旭区子ども会育成連絡協議会



旭区マスコットキャラクター「あさひくん」

今年度の横浜市子ども会連絡協議会の「新春のつどい」は旭区が当番区でした。当日は43名の参加で交流を図りました。他区の方々にはオリジナルの「あさひ区クイズ」で旭区を楽しく知っていただきました。

区子連では、単位子ども会に協力していただき毎年赤い羽根共同募金活動をしています。この広報誌は、赤い羽根共同募金の活動助成金により発行させていただいております。皆様のご協力に感謝いたします。



赤い羽根共同募金

自治会町内会 各位

旭区地域振興課長

## 横浜FCあさひ区民DAYの開催に伴う チラシの自治会町内会掲示板への掲出について（依頼）

日頃より旭区のスポーツ振興にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

旭区では、スポーツ振興の一環として、地元のプロサッカーチーム『横浜FC』と連携して、「あさひ区民DAY」を開催しています。

あさひ区民DAYは旭区に在住・在勤・在学（在園）の方とそのご家族を横浜FCのホームゲームにご優待等を行うものです。

つきましては、一人でも多くの方々に「あさひ区民DAY」をお知りいただけますよう、同封いたしましたチラシについて、各自治会町内会掲示板での掲示についてご協力を賜りたく存じます。

自治会町内会長の皆様におかれましては、お忙しい中大変恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

### 【送付資料】

あさひ区民DAYチラシ(A4版)

担当：旭区地域振興課生涯学習支援係  
佐々木、松本（954-6095）



Jリーグ  
横浜FCの  
ホームゲームを  
観に行こう

永井賢梧  
GK 11

杉田 隼  
DF 23

橋本文  
MF 156

山根永遠  
MF 18

# あさひ区民DAY

**旭区** 在住・在勤・在学(在園)の方々とそご家族  
**1,000名様**を**ご招待、ご優待!**

高校生以下 **無料** 大人 **1,500円**

**7.6** SAT 18:00  
**KICK OFF**

対象試合

明治安田J2リーグ 第23節  
vs ブラウブリッツ秋田 

ニッパツ三ツ沢球技場

横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 ※一般開場16:00予定

販売日 6月14日[金]~7月6日[土]キックオフまで

対象 旭区在住・在勤・在学(在園)の方とそご家族

席種 バックホームエンド指定席、

ホームゴール裏指定席

※席種は変更になる可能性があります。

早期お申込み者限定!

試合当日の区民限定体験イベントに参加できるチャンス!

※抽選でご当選された方のみ参加いただけます。(当選メールをお送りします)

※状況によっては、開催の延期・中止、イベント参加不可などの場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ 横浜FC ☎045-443-6592 旭区役所 ☎045-954-6091

二次元コードもしくは、次のURL からお申込み手続きを行ってください。

<https://www.yokohamafc.com/ticket/240706asahi/>

横浜FC  
オフィシャル  
クラブマスコット  
フリ丸

